



須坂市立須坂小・須坂支援学校 校長室だより

令和3年4月9日

第1号

# みすゞかる

住所:須坂市須坂 780

印刷:須坂小学校職員室

発行責任者:竹村信之(校長)

## 須坂小学校・須坂支援学校の令和3年度がスタートしました

満開の桜の花の下、4月6日は須坂小学校の入学式、7日は須坂支援学校の入学式が行われ、小学校は31名の新1年生、支援学校には小学部2名・中学部4名の新1年生が入学しました。桜の花に負けない明るい笑顔で令和3年度がスタートしました。

学校生活が始まり、休み時間には外へ出て鬼ごっこする姿やジャングルジムやブランコで元気いっぱい遊ぶ姿、あるいは、舞い落ちる桜の花びらを追いかけたり、タンポポの花をつんで観察したりと、暖かな日差しの下で、笑顔いっぱい活動している子どもたちの姿があります。

新型コロナウイルス感染症拡大防止を徹底するため、学校でも家庭でも引き続き様々な制約がありますが、「今できること」を工夫し、子どもたちの学びを止めることなく、笑顔で楽しく学校生活を送ることができるよう教職員一同が力を合わせ取り組んでまいります。保護者の皆様、地域の皆様、本年度も須坂小学校・須坂支援学校の教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。



### 校長着任のご挨拶

この4月より須坂小学校・須坂支援学校の校長に着任いたしました竹村信之です。須坂小学校は、「本立ちて道生ず」を建学の精神とし、上高井で最初に誕生し今年創立148年を迎える歴史と伝統ある学校です。また、須坂支援学校は、「障がいのある子どももない子どもも地域の子どもは地域で育てる」という教育理念によって、県内で唯一の市立の特別支援学校として開校し、ちょうど10周年の節目を迎えた新しい学校です。この須坂小学校・須坂支援学校の教育に携われますことは、大きな喜びであると同時に、重い責任を感じ、身が引き締まる思いです。



須坂小学校・須坂支援学校の子どもたちが、ふるさと須坂への誇りを持ち、地域の中で自ら学び続け、共生社会を主体的に生きる確かな力が育つように、また、一人一人の個性が輝き、どの子も「明日もまた来たい」と思える学校となるように、教職員と共に精一杯取り組んでまいります。

私の家は南信の飯田市にあります。上高井での生活は初めてですが、地域を知り、地域から学び、地域の皆様と共に歩んでいきたいと思っております。皆様のご支援・ご指導をよろしくお願いいたします。

## タブレット式パソコンの貸与式がありました

～一人一台のタブレットに歓声～

入学式の後、「タブレット式パソコン貸与式」が行われました。小学校では、6年生の教室で、小林雅彦教育長から「調べる・写真を撮る・友だちの意見を共有する・まとめる等、学習の可能性が大きく広がる。」「約束を守って使いましょう。」「正しい使い方、目を守りましょう。」など直接お話をいただき、タブレットを渡していただきました。支援学校も、校長室で中学部の代表生徒に清水秀一教育次長からタブレットを手渡していただきました。

タブレットを見たときに歓声があがり、式の後に実際に一人一台ずつのタブレットを手にしたときは、ワクワクする気持ちと笑顔があふれ、これからの学習への期待が大きく膨らんでいました。

正式に使い始めるのは、情報モラルや管理体制の整備をし、須坂市教育委員会の貸付規定に基づく借受申請等の事務手続きを経てからになります。ICTを活用し、子ども一人一人に応じた学習、協働的な学習活動の一層の充実、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善につなげていきたいと思えます。



## 改めてお願いします～コロナウィルス感染症予防の徹底～

昨日、長野圏域の新型コロナウイルス感染症の感染警戒レベルが5（特別警報Ⅱ）に引き上げられました。学校でも、これまでの感染予防対策に加え、感染リスクの高い学習活動を控え、予防を徹底していく必要があります。ご家庭でも、以下の取り組みをお願いします。

- 不要不急の外出、大人数・長時間の会食を控える。
- マスク着用、手洗い・消毒、密を避ける等の基本的な感染対策の徹底。
- 毎朝の検温と健康観察→小学校はオンラインでの健康チェック入力、支援学校はチェックカードへ記入・提出。
- ◇ご家族も含め、発熱等風邪症状やにおい・味覚障害等の「疑いのある症状」がある場合は、登校を控えていただくようご協力をお願いします。（出席停止となります）
- ◇児童生徒本人またはご家族がPCR検査を受けることになった場合は、学校へお知らせください（学校 245-0071、休日は市役所 245-1400）。また、検査結果が出るまでは、外出・登校をしないようお願いいたします。
- ※新型コロナウイルス感染症は、誰もが感染する可能性があります。感染した方やご家族、検査を受けた方や濃厚接触者への差別、誹謗中傷につながる言動は絶対にやめて下さい。

保護者、児童、生徒の皆様には引き続きご負担をおかけしますが、ご協力をよろしくお願いいたします。